



第9回SXアワード 概要説明

2026.02.01



一般社団法人サステナブル経営推進機構

Sustainable Management Promotion Organization

1. SXアワードとは

○実施目的

SXアワードは、サステナビリティトランスフォーメーション（SX）の実現に寄与することを目的とした表彰制度です。

2050年カーボンニュートラルの達成、サーキュラーエコノミーへの転換、DX化、ESG対応など、社会経済を取り巻く状況は大きく変化しています。そこで、日本市場において、事業者、消費者、投資家、市場関係者からの評価が高く、サステナブルデザイン（環境配慮をはじめとしたSXに資する取り組みやそれが組み込まれた製品・サービス・技術・ソリューション・ビジネスモデル等）を表彰することで、これらのさらなる開発・普及の促進を図ることを目的として実施しています。

○実施体制

- 主催：一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）
- 後援：財務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、金融庁（調整中）

2. SXアワードに至る経緯

■ 歴史的背景

本表彰制度の起源は、2004年に開始された「エコプロダクツ大賞」（主催：エコプロダクツ大賞推進協議会、後援：財務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）にさかのぼります。2016年度をもってエコプロダクツ大賞推進協議会が解散。その後、その理念を継承する形で、「エコプロ展主催事務局」である一般社団法人産業環境管理協会：JEMAI（特別協力：日本経済新聞社）が事務局となり、応募者のニーズに応えるため体制を拡充し、名称を「エコプロアワード」へ改め、**2019年からは一般社団法人サステナブル経営推進機構：SuMPO**主催で実施をしています。

■ エコプロアワードからSXアワードへ

「エコプロアワード」は、環境配慮型の製品・サービス・技術などを顕彰し、日本の環境産業の発展に大きく寄与してきました。しかし、近年のサステナビリティ課題は、脱炭素資源循環といった環境分野にとどまらず、経営人材教育地域社会など、社会システム全体の変革へと広がっています。一方で「エコプロ」という名称は、依然として「環境配慮型製品（エコプロダクツ）」のイメージが強く、現在の表彰対象である**“社会全体の持続可能性に資する多様な取組”**を十分に表現できていないという課題がありました。

■ 名称変更の目的

こうした背景を踏まえ、従来の理念は継承しつつ、時代の言語と社会文脈に合わせてアップデートする観点から、名称を「**SXアワード（Sustainability Transformation Awards）**」へ変更しました。この変更により、「**サステナビリティ課題の同時解決に資する取組を表彰する制度**」であることを、よりの確に、そして現代の社会的要請に沿って表現することが目的といたしました。

3. エコプロアワードとは



EcoPro Awards

エコプロアワード

環境に配慮した優れた製品やサービスを提供する企業を表彰することで、社会全体の環境意識向上に貢献してきました。

2004年：経済産業省主導で「エコプロダクツ大賞」が創設。関係6省庁（財務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、金融庁）の支援の下で13回開催。

2017年：JEMAIに引継ぎ「エコプロアワード」として実施。

2019年：SuMPO主催で実施。

エコプロアワード第1～8回の応募総数は、**362件**。

2025年：【第8回エコプロアワード】

大臣賞 5件（財務大臣賞、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞）

優秀賞 5件、奨励賞 10件

4. SXアワード 募集対象

日本国内において、①カーボンニュートラルの達成、②サーキュラーエコノミーへの対応、③DX化の促進、④ESG対応、⑤その他「持続可能な社会づくりへの貢献」を含む①～⑤に寄与する製品・サービス・ソリューション・活動などに関わる事業者あるいは活動主体を対象とします。産業分野などは特に問いません。

(1) 有形物を含む取り組みについて

製品、技術等の有形の対象物は、日本国内において、すでに市場に提供されていることを応募条件とします。応募単位は、特定の機種・形式、サービスごととなりますが、シリーズでの応募も可能です。なお、応募時点で市場に提供されていない製品であっても、**審査開始時点（2026年4月1日時点）に製品の確認ができ、審査結果発表時点（2026年9月1日時点）までに市場に提供されることが確実なもの**については応募可能。

(2) 無形物の取り組みについて

製品・技術の有形の対象物以外の無形物の取り扱いについては、例えば、カーボンニュートラルの達成を視野にした事業活動、脱炭素・経済循環など地域のポテンシャルを活用した活性化の取り組み、サービス、ソリューション、IoT/AI/ビッグデータを活かしたビジネスモデル、金融サービスなど、応募主体は、法人、個人またはグループとします。日本国内において、**応募締切日時点で提供開始から原則6ヵ月以上の実績**を有するサービス・活動等を対象とします。

5.賞の種類

● SXアワード大臣賞（関係省大臣賞予定）

<賞状、副賞>

- 最も優れた取り組みであると選考委員会による選考を経て、後援省庁からの推薦を受けた案件について、審査委員会が審査決定し、賞が贈られます。

● SXアワード優秀賞

<賞状、副賞>

- 優れた取り組みであると選考委員会から選考を受けた案件について、審査委員会が審査の上、賞が贈られます。

● SXアワード奨励賞

<賞状>

- 今後の発展が期待される案件について選考委員会が選考し、審査委員会が審査の上、賞が贈られます。



Sustainability Transformation
Awards

6.受賞による主なメリット

1. 企業価値・信頼の向上

- ESG評価・IR資料での活用により非財務情報の強化に貢献します

2. 社外発信力の強化

- 公式サイト・リリース等に紹介、認知向上やブランド価値向上します

3. 連携機会の創出

- SX領域に積極的な企業・自治体等とのネットワークが広がり共同プロジェクトや新規事業の可能性が上がります

4. 名称変更元年としての高い注目度

- 名称変更後の初年度、社会的評価・外部注目度が高いです

7.応募方法

SXアワードのウェブページからお申し込みください。

「第9回SXアワード応募申込書」のエントリーサイトに必要事項を記入の上、2026年3月31日（火）までに応募してください。

審査は「第9回SXアワード応募申込書」の記載を中心に行いますので、記載漏れがないようにお願いします。なお、郵送による応募は受け付けません。



応募詳細・募集要項は、こちらのQRコードから



応募申込書は、こちらのQRコードから

第9回SXアワード応募申込書

SXアワードは、日本国内において①カーボンニュートラルの達成、②サーキュラーエコノミーへの対応、③DX化の促進、④ESG対応、⑤その他「持続可能な社会づくりへの貢献」を含む①～⑤に寄与する製品・サービス・ソリューション・活動など（関連タグを参考）に関わる事業者あるいは活動主体を対象とします。

産業分野などは特に問いませんが、本アワードは国内市場における取組を対象としております。

応募書類は原則として日本語にてご提出ください。

■関連タグ

【SX・経営変革系】サステナビリティトランスフォーメーション（SX）／トランジション戦略／バックカスティング／マテリアリティ／人的資本経営

【社会実装・行動変容】行動変容デザイン／市民参加・共創／マルチステークホルダー連携／官民連携／産官学連携

【自然・地域・レジリエンス】ネイチャーポジティブ／自然資本／地域脱炭素／ローカルSX／防災・減災／社会インフラ強靱化

【評価・可視化・信頼性】LCA（ライフサイクルアセスメント）／カーボンフットプリント（CFP）／環境価値の可視化／インパクト評価／非財務情報開示／グリーンウォッシュ対策／第三者認証・検証

【技術×SX】デジタルグリーン／GX（グリーントランスフォーメーション）／スマートシティ／スマート農業／データドリブン経営／トレーサビリティ

※関連タグは個々だけでなく、それぞれの連携やトレードオフを鑑みた内容も対象となります。

7.応募方法：第9回SXアワード応募申込書

(1) 必須情報

【環境面】、【社会面】、【経済面】についてそれぞれ

- ・ アピールポイント 100字程度
- ・ 根拠 1,000字程度

を申込書に記載

(2) 任意情報

- ① 説明資料（PDF10ページまで）
- ② 製品写真または概要図（PDF等1ページ）
- ③ 動画
 - ・ プレゼンテーション動画（5分以内）
 - ・ ファイル形式：MP4形式

【アピールポイント】当該審査項目に関して、最も訴求したい強み（要点）を簡潔に記載してください。※100字程度

0文字

【根拠】その強みを裏付ける具体的な取組内容・実績・考え方等を、下欄にて詳述してください。※1000字程度

8.スケジュール



- 募集期間 2026年2月1日(日)～3月31日(火)
- 結果発表 2026年9月1日(火)
- 表彰式 2026年9月29日(火)
会場イイノホール（予定）

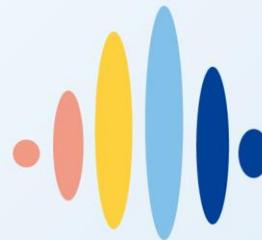
SXアワード受賞者には以下の特典が提供されます。

① SXアワードのマーク使用

受賞者は、第9回SXアワードの受賞を示すマークを審査結果の発表日以降から広報や宣伝等に活用することができます。このマークは運営事務局がその表示権を受賞者に供与するもので、受賞者には別途定められている使用規定を遵守し責任を持ってマークを管理していただきます。

- ② 東京都内の会場にて表彰式の開催（2026年9月29日予定）
- ③ 多様なメディアに受賞者紹介（予定）

さんぽ わざ
心豊かな未来をSuMPOの業で創ります



SuMPO

Sustainable Management Promotion Organization

一般社団法人サステナブル経営推進機構

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE 4階

ホームページ <https://sumpo.or.jp>